私は旧制<sup>®</sup>の高等学校の一年生で十六歳であった。多分一学期の日本史の試験の時間であったか<sup>®</sup>と思う。記憶が定かでない。試験問題を見たが、私にはわからない<sup>®</sup>。机の中には日本史のノートが入っている。そこでそのノートをそっと引っぱり出して膝の上へ置いた。頁を繰って、試験問題の事柄の書いてあるところを見ようというのである<sup>®</sup>。

私の席は教室の最後列にあった。ノートに手をかける前に、監督の先生がどこに立っておられる<sup>®</sup>か、確かめようとした。先生は漢文の沢野教授であった。 ところが沢野教授の姿が見えないのである。不思議に思って教室中見回したが、 先生の所在が解らない。横を向くと、何と沢野教授は私の真うしろに立って おられることが解った。

私の顔からさっと血の気が引いた。ああいうのを「やんぬる哉®」というのであろう。さあ大変である。私はカンニング®をしたというので、生徒課へ引っ張って行かれ、諭旨退学になるだろう。一瞬いろいろな思いが頭の中に渦巻いた。先生はうしろに立って私を見下ろしておられる。私は金縛りあったも同然で®身じろぎもならない®。引っ張り出したノートをまた机の中へ忍びこませる®ことも出来なければ、そのノートの頁を繰ることはもとより不可能である®。

時は停止してしまった。すると沢野教授は私の横を通って、縦に並んだ机の列の間を教壇の方へ向かって静かに歩き出された。教壇の下のところまで行かれると、窓の方へ進まれて、両手をうしろに組んで窓の外を眺めておられる。つまり何事も起こらなかったのである。

この一小事件はほどなく私の念頭から消えうせたかに見えたが<sup>®</sup>、あれ以来過ぎ去った四十年の歳月のうちに、いくどとなく私の心の中へ立ち返ってきた。

高橋義孝 「叱言たわごと独り言」

# 1 旧制

This term refers to the 'old system' of education, which operated from 1894 to 1948, where a student attended 中学校 (Middle School) for 4 years and then 高等学校 (High School) for 3 years. After the end of the Pacific War, Japanese education was remodeled along American lines. Now compulsory education (義務教育) consists of: 小学校 Primary School (6 yrs) and 中学校 Middle School (3 yrs), followed in normal cases by 高等学校 High School (3 yrs). In addition the child may go to a 幼稚園 Kindergarten (1 or 2 yrs) and after High School will probably go on to 大学 University (4 yrs). There is also a large number of so-called junior colleges 短期大学 where the courses are less academic and only last 2 years.

# 2 であったかと思う

What is the difference between であったと思う and であったかと思う. The addition of か here adds to the degree of uncertainty: 'I think it might have been' rather than 'I think it was'. Look at the following. In the first sentence you are fairly sure of your facts:

源頼朝が鎌倉に幕府を開いたのは 1192 年だったと思う。 I think it was in 1192 that Minamoto no Yoritomo set up the *Bakufu* in Kamakura.

In the next sentence you are less sure and so must hedge your bets by adding b.

源氏が鎌倉に幕府を開いたのは十二世紀の終わりごろだったかと思う。 I think it may have been near the end of the twelfth century that the Genji set up the *Bakufu* in Kamakura.

The root function of  $\mathfrak{D}^1$ , of course, is to mark a query of some sort. This can have a number of different nuances. In the text it marks increasing uncertainty, but in the following sentence it marks an indirect question:

毎日毎日手紙が来ないかと待っているのにブラジルへ行ってしまったきり 彼女からは音沙汰がない。 In the following example it marks a suggestion:

五時になったので帰ろうかと思ったが雨が降り出したので少し待つこと にした。

# Uncertainty:

とても声が似ているので、電話に出たのは山田さんかと思ったらお母様 だった。

# Rhetorical question:

祖母が亡くなった時、あのやさしい笑顔がもう見られないのかと思ったら急に涙が出てきた。

#### Doubt:

誤解をしているのは課長ではなくて部長ではないかと思ったがなかなか 言い出せなかった。

# Some more examples:

よく話し合ったのでお互いの考え方が理解出来たかと思ったんだが、 そうでもなかったみたいだ。

カンニングがばれてしまったかと思った。

そんなことを言うのは無神経な証拠じゃないかと思う。

# 3 わからない

Refer back to Lesson 14, note 9, where a similar shift in aspect occurs. The story here opens with a perfective であった, so it is clearly set in the past. It then shifts to と思う and stays in present time with 定かでない. At this point the Japanese produces a kind of 'descriptive present' with わからない where the English has to shift to the normal narrative past tense. This gives the Japanese a sense of immediacy which is difficult to reproduce in translation. Good use is made of this ability of Japanese to

210 Lesson 15

move into an imperfective when a particular effect is being looked for. Here and later on you are occasionally made to feel that you are inside the writer's mind as it was in the past.

#### 4 見ようというのである

Note that this phrase has been translated as 'And do you know, I was just about to...'. Although it looks as though it might be simply explanatory in nature and so be translatable as 'and what I did was...', it is in fact much more and expresses amazement that such a thing could happen: 'and would you believe it...

その医者は自分の体を実験台に使って、その薬が効くかどうかを試そう というのである。

飛行機のなかった時代に八十日間で世界を一周してみせようというのである。

#### 5 おられる

This is the passive form of the verb おる. We have already introduced おる as a humble equivalent of いる, both in its meaning of 'exist' and as ておる. Normally, therefore, it is used to lower the status of the subject. In this case, however, the subject is the teacher, so this rule cannot apply. This usage is an anomaly but is recognised as such and is quite common. The form ておられる with the passive being used in its honorific role raises the status of its subject.

#### 6 やんぬる哉

This phrase, やんぬる哉, means something like 'Now I've done it!' or 'That's torn it!'. It comes from the old tradition of reading classical Chinese in Japanese fashion, but, as the translation suggests, this does not mean that it is in any way literary or stilted.

# 7 カンニング

Here is a good example of a foreign import (外来語) that has become so Japanized that it is hard to recognise. カンニングをする comes from 'do a "cunning" but it's

meaning is very specific: 'cheat in examinations'. There are a large number of these 'false friends' and what follows is only a small selection.

コネ	shortened form of 'connection' but means 'personal
	connections', often in the sense of 'pulling strings'
サボル	'skip class' from the French 'sabotage', shortened to 'sabo' and
	then made into a Japanese verb with the ending 'ru'
ミス	shortened form of 'mistake'
セクハラ	contraction of 'sexual harrassment'
アベック	from the French 'avec' but with the meaning of a 'couple':
	アベックで, 'as a couple'
マザコン	contraction of 'mother complex'
ノイローゼ	from the German 'Neurose' but meaning 'over sensitive' rather
	than referring to a specific psychological trait
スキンシップ	a new word created from 'skin' and 'kinship', this refers to
	close physical contact between parent and child. It has pleasant
	connotations
コンビニ	contraction of 'convenience store'
バス付	from English 'bath' and Japanese tsuki, 'attached': ie. 'with bath'
ナイーブ	from 'naive' but with good connotations
パトカー	from 'patrol car'. A police car
(アル) バイト	from German 'Arbeit' but restricted to 'part-time work'
ダイヤ	'[train] timetable'. Daiya from English 'diagram'
ゲバ	from German 'Gewalt' meaning 'power', but restricted to
	student unrest and riots
ハイテク	contraction of 'high technology'
コンセント	from the English 'concentric plug', this means 'electric wall
	socket'
コンパ	from English 'companion' but meaning to go for a drink
	together after a university class or seminar: restricted to student
	life

パンク shortened form of 'puncture'

ガソリン from American English 'gasoline' i.e. petrol.

エヤコン contraction of 'air conditioner'

インフレ inflation

デフレ deflation

# 8 金縛りにあったも同然で

も同然で means 'the same as if...', 'just as if...' or 'tantamount to...'. Note that the verb form is in the perfective.

ここまできたらもう終わったも同然ですが、油断をしてはいけませんよ。 断わりもなしに持ってきてしまったんなら盗んだも同然じゃない。

# 9 身じろぎもならない

This use of ならない means 出来ない 'unable'. Further explanation of this wil be found later in Lesson 16.11.

10 引っ張り出したノートをまた机の中へ忍びこませることも出来なければ This is an interesting use of the causative. The intransitive verb *shinobikomu* means 'sneak in' and so is usually only used for people. Here the author is using it transitively so he needs the causative – 'caused it to sneak back in'. This gives a good sense of how the boy tries to avoid being noticed.

まだちょっと左が下がってますね。少しずつ上の方に行かせてみて下さい。

11 …ことも出来なければ、そのノートの頁を繰ることはもとより不可能である When you come across も…なければ, you would normally expect this to be followed by も…ない. This pattern means 'neither...nor'. In general each element has equal weight.

あの子は親に相談することも出来なければ、友達に話すことも出来ずに 悩んでいたみたいですよ。 ものごとに行きづまってしまって、前に進むことも出来なければ、 後にもどることも出来ない時に「にっちもさっちもいかない」という表現を 使います。

With the pattern that we find here, where も…なければ is followed not by another も plus a negative but by a more straighforward clause, the second clause is seen to be more important.

祖父は大変なわがままで母が世話をするのでなければいやだと言うので、 手伝いをやとうことも出来なければ、老人ホームに入れることはもとより 不可能である。

私が大学二年の時に父が突然解雇されてしまったので、それからは授業料を 出してもらうことも出来なければ、生活費をもらうことなど全く問題外 だった。

# 12 私の念頭から消えうせたかに見えた

For this usage of に見える, 'seem' or 'appear to be', see *IMJ*, 43.3. Here the form is かに見える, 'seem as if...'. This can also be expressed with the somewhat longer phrase かのように見える.

先生にしかられてその子は泣き出すかに見えたが、プイッと横を向くと 何も言わずに教室から出て行ってしまった。

景気は一時は順調に回復するかに見えたが、またスランプに陥って しまったらしい。

### **Exercises**

1 Study the four equivalent polite forms in the example and then perform the same operation on the sentences that follow.

# 本を読む

先生は本を読んでいらっしゃいます 先生は本を読まれています 先生は本を読んでおられます 先生は本をお読みになっています。

お茶を飲む 手紙を書く 院生と話す 調べものをする

音楽を聞く

2 Complete the following using your imagination.

公園へ散歩に行くと テレビをつけると 父は朝起きると 昔寿司屋のあったところへ行ってみると 自分の部屋で本を読んでいると 風邪をひくと 安売りが始まると 八月になると ワインを飲むと

3 Complete the following sentences paying attention to the difference in nuance between すると, そこで, and それで.

暑いので窓を開けた。すると アメリカへ留学出来ることになったと父に言った。すると 首相を乗せた列車がホームに入ってきた。すると

この実験は何度やってもうまくいかなかった。そこで 希望者が定員以上になってしまった。そこで

景気がいいからか、うちの店は昼も夜もお客でいっぱいなんですよ。それで 父が急に入院することになったんです。それで

- 4 Supplementary material. Practice the following conversation.
- 朝子 きのうの日本史の試験で大失敗しちゃった。
- 優子 出来なかったの。
- 朝子 出来なかったことは出来なかったけど、それどころじゃなかったのよ。
- 優子 それどころじゃないって。
- 朝子 カンニングをした、というかしようとしたのがばれちゃったの。
- 優子 えっ。カンニング? あなた、まさか。
- 朝子 そうなのよ。人間ってせっぱつまると本当にバカなことをするものよね。 何というか、魔が差したっていうのかしら。ああいうの。
- 優子 あなた、一体何をしたの。
- 朝子、試験が始まって、問題を見たんだけどわからないことだらけ。
- 優子 あなたは数学には強いけど、歴史とか地理とかは苦手みたいね。
- 朝子 歴史って暗記力のテストみたいなものでしょ。人名とか、何年に何が 起ったとか。いくら考えても覚えてなきゃ答えられないじゃない。
- 優子 それはそうだけど。
- 朝子 それで仕方がないから前の晩に山をかけて勉強したんだけど、その山が全部 はずれちゃったのよ。
- **優子** そんな、山なんかかけないで一通りさらっておけばいいのに。ともかく、 それで。
- 朝子 私の席は一番後ろだから、ちょっと椅子をずらして、机の中から歴史の ノートを引っぱり出してね、ひざの上に置いたの。

- 優子 ページを繰って見ようっていうわけ。
- 朝子うん。まあ。
- 優子 あなたも大胆というか、何というか。あきれてものが言えないわ。
- 朝子 まあ、そう言われても仕方がないけど。
- 優子 監督の先生はどなただったの。
- 朝子 漢文の沢野先生。ノートを開く前に、先生がどのへんにいらっしゃるのか 確かめようと思ってぐるっと見回したんだけどどこにもいらっしゃらない のよ。
- 優子 そんなはずはないじゃない。
- 朝子 私もおかしいなと思って、ひょいと横を向くと、何と私の真後ろに立って いらっしゃるじゃない。一瞬息が止まるかと思ったわ。
- 優子 それはそうでしょうね。
- 朝子 「しまった!」と思ったけど、まさかひざの上のノートをもとの場所に もどすわけにいかないし、ましてや開いて見るわけにもいかないので ただじっとしてたの。
- 優子 それで、先生何かおっしゃった。
- 朝子 それがね、しばらくすると何もおっしゃらずに、私のわきをすうっと通って 黒板のところまで歩いていらっしゃって、それから窓の方へいかれると じっと外を見ていらっしゃるのよ。
- 優子 へえ。
- 朝子 私は退学処分になるかと思って試験どころじゃなかったんだけど、 今のところ先生からも生徒課からも呼び出しが来てないから.....。
- **優子** 沢野先生らしいわ。正面きって叱られるよりこわいわよね。そういうの。 あなた、このことはきっと一生忘れないわね。
- 朝子 うん。私もそう思うわ。

### **Word List**

旧制 日本史 記憶 定か そっと ひっぱり出す 膝 頁 繰る 事柄 最後列 監督 漢文 沢野 ~中 見回す 所在 解る 何と 真うしろ 血の気が引く やんぬる哉 カンニングをする 引っ張って行く

諭旨

渦巻く

退学になる

sadaka sotto hipparidasu hiza peiji kuru kotogara sai-kōretsu kantoku kanhun Sawano ~jū mimawasu shozai wakaru nan to ma-ushiro chi no ke ga hiku yannuru kana kanningu o suru hippatte iku yushi taigaku ni naru uzumaku

kyūsei

kioku

Nihon-shi

old system Japanese history memory certain, definite quietly, secretly pull out knee page turn matter, item last row invigilator, director kanbun surname throughout look around one's whereabouts understand goodness! right behind go white (in the face)

see note 6

drag away

be expelled

whirl

cheat in examination

warning, admonition

金縛り kanashibari tightly bound 同然 dōzen same as

身じろぎ mijirogi movement of body

忍びこむ shinobikomu sneak in

もとより motoyori needless to say

停止する  $teishi\, suru$  stop 総 tate vertical 教壇  $ky\bar{o}dan$  dais

組む kumu fold, cross

眺める nagameru gaze at, stare at 一小事件 ichi-shōjiken a small incident 念頭 nentō mind, memory 消えうせる kieuseru disappear

歳月 saigetsu passage of time いくどとなく ikudo to naku recurrently 立ち返る tachikaeru return

叱言 kogoto scolding, grumbling

たわごと tawagoto foolery
独り言 hitorigoto mumblings
幼稚園 yōchien kindergarten
短期 tanki short period

源頼朝 Minamoto no Yoritomo Minamoto no Yoritomo

音沙汰 otosata news

笑顔 egao smiling face 言い出す iidasu express oneself

ばれる bareru come out, be found out

無神経 mushinkei insensitive 証拠 shōko evidence 実験台 jikken-dai test case 試す tamesu try

一周 isshū a round, circuit

油断 yudan inattention, off one's guard 断わり kotowari warning, notice, refusal

盗む nusumu steal 行きづまる ikizumaru be stuck 表現 hyōgen expression 悩む nayamu suffer, worry やとう yatou employ

解雇する kaiko suru dismiss, discharge 問題外 mondai-gai out of the question

プイッと puitto arrogantly

景気 keiki economy, business

一時 ichiji temporarily 順調 junchō smooth 回復する kaifuku suru recover スランプ suranpu slump 陥る ochiiru fall into

院生 insei graduate student

安売り yasuuri sale

まさか + neg. masaka + neg. surely not

せっぱつまる seppa tsumaru be driven into a corner 魔が差す ma ga sasu tempted by the devil

地理 chiri geography 暗記力 anki-ryoku memory

人名 jinmei people's names 山をかける yama o kakeru take a bet on はずれる hazureru miss, go wrong

一通り hitotōri thoroughly, in general

sarau revise ずらす zurasu shift

大胆 daitan bold, daring

あきれる akireru be amazed, shocked

すうっと 黒板 処分 呼び出す 正面きって

一生

sūtto kokuban shobun yobidasu shōmen kitte

isshō

without making a noise

blackboard

punishment, disposal

summon

face-to-face, directly

one's lifetime